

## テーマ『地域への奉仕、継続の奉仕』

### 第56代会長 鳥居 尚之



#### 2021-22年度（56年度）所感

2020年1月16日に、日本で初めて新型コロナウイルス感染者が確認されてから、緊急事態宣言等で2021-22年度は、例会が15回中止となってしまったことは残念でした。

そのような中、第4回東京国分寺RCカップ少年・少女サッカー大会、第7回ニコニコアート展を開催しました。交換派遣候補生として、派遣が大変流動的な中、推薦した清瀬茉莉さんが合格しました。

ニコニコアート展では、授賞式に予想を超えた人数が集まり、受賞された生徒さんが、賞品や賞状を嬉しそうに持って、記念写真を撮っていたことが、とてもほほえましく、記憶に残る展示・授賞式となりました。

私は、ロータリー活動するにあたり、「超私の奉仕」の言葉を大切に活動をしてきました。幹事を仰せつかった馬場年度のテーマは「明日に繋ごう奉仕の心」。「奉仕」を前面に出したテーマにしたいと、テーマを「地域への奉仕、継続の奉仕」としました。

当クラブ会員は、ほぼすべての会員が地元経営者・事業者であることから、「地域」一番を謳い、伝統をつなぐテーマとしました。地元経営者が担っていた会長を、一企業の社員である私が、皆さまのご協力で、会長のタスキをつなぐことができたこと、奉仕活動を進めることができたことに感謝します。

#### 活動記録

